



住吉だより

心豊かな子 たくましい子 学びあう子

令和2年度5月臨時号

神戸市立住吉小学校

学校再開に向けて

令和2年度に入ってから、学校が臨時休校になり、ご家庭には本当にご無理おかけしました。しかしながらやっと学校再開に向けた動きがとれるようになってきました。神戸市教育委員会からも、先週末に『登校可能日』の設定をするようにとの通知がきました。本校としても日を設定し、詳細についてはミマモルメとホームページでお伝えさせていただきました。しかしこれは、登校は希望されるご家庭のみとなりますので、ご無理はなさらなくて構いませんし、欠席扱いにはなりません。しかし、6月からの学校再開に向けた『慣らし登校』としての意味合いがあることをお含みおきいただき、ご協力いただければと思います。

さて、登校可能日を含めた『学校再開』に向けて、保護者の方々にはいくつかお願いがあります。

新型コロナウイルスの感染が収まってきたものの、ウイルス全てが消えたわけではありません。その中で学校を再開するということは、『ウイルスとの共存』をしながらも、できる限りの感染予防をしなくてはならないということです。でなければ、安心して学校を開くことはできません。『感染症対策』のポイントとしては三つ考えられます。それは、学校内の努力だけでは達成できません。全家庭のご協力があってこそ成立する対策です。どうか、次の三つの対策をよくお読みいただき、ご協力いただきますようによろしくお願ひします。

(1) 感染源を断つ

- ① 毎朝ご家庭でお子様の検温及び風邪症状の確認をし、『家庭でできる健康チェック表』にご記入下さい。(月曜日(週始め)には必ず先週分のチェック表を学校へご提出ください。)発熱及び風邪症状が出た時には、自宅で治るまで休養してください。
- ② ご家族の皆様も毎日検温及び風邪症状の確認をし、コロナウイルス感染の疑いがあれば学校と保健所へご連絡ください。
- ③ 学校で発熱及び風邪症状が出た時は、連絡をした後すぐにお迎えをお願いします。長時間の預かりはできません。連絡がつかない時は、職場までご連絡させていただくことがあります。

(2) 感染経路を断つ

- ① 家に帰ったら、必ず手洗いをさせてください。(手指のアルコール消毒も有効ですが、石けんと流水での手洗いが基本です。)
- ② 学校へ登校する時には、必ず『マスク』を着用し、清潔な『ハンカチかタオル』を持たせてください。(ぬれた手のままで生活すると、感染予防の意味がなくなります。)マスクが着用できない児童については、前もって担任へご相談ください。

※裏面に続きます

- ③ 本校は例年『集団登校』をしていましたが、しばらくは『個人登校』を基本とします。特に小さいお子様については、ご協力いただける範囲で登下校の見守りをさせていただけると、子供たちが安心して登下校できると思います。時刻は随時お伝えしたいと思います。

(3) **抵抗力を高める**

- ① 毎日の十分な睡眠を心がけてください。(規則正しい生活を心がける)
- ② 適度な運動を実施できるようにしてください。
- ③ バランスのとれた食事をとれるように気を付けてください。

※当たり前のことですが、抵抗力が落ちると、感染リスクが高まります。健康な体づくりを、学校と共に、ご家庭でも実践してください。

以上が学校からのお願いです。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大で、世の中の仕組みが大きく変わりました。様々なアイデアを出し合い、今までしなかったことを実行することで、この難局を乗り切ってきました。時間はかかりましたが、やっと普段の生活を取り戻せる入口までやってきました。しかし気を抜けば、たちまち元に戻ってしまう可能性があります。せつかく再開した学校をまた閉じなくてははいけないかもしれません。だからこそ、『家庭の役割』を今一度見つめなおしていただければと思います。ここに書かれた内容は、今まで見ていただいていた勉強と同様に大切なことだと思います。家庭の役割を果たしていただければ、世の中の動きを止めることなく、**普段の生活を取り戻していける**と思います。どうかご協力をよろしくお願いいたします。

学校でも、家庭と同じく三つの感染症対策を具体的な形に変えて、実践していきたいと思います。慣れるまでには時間がかかるとは思いますが、少しずつ今までの日常を取り戻せるように、根気強く指導していきたいです。

学習面では、3週に渡って『予習』を中心とした『自宅学習プリント』を配布させていただきました。子供たちは本当によく頑張っていました。しかしながら十分な定着までは至っていないと思われます。そこで、学校が再開してからも、予習の箇所をもう一度学び直すところから始めたいと思います。ただ、これからの授業時間との兼ね合いや、一度学習しているという前提に立つことから、本来の授業時数よりも短縮して授業を行っていききたいと思います。大切なことは、『**児童一人一人が理解できること**』『**学べて良かったと思えること**』です。ご家庭で頑張っていたいただいた努力を無駄にせず、学校で発展させていきたいです。

授業時数が大きく減ってしまったことで、今後その確保のために、様々な策を出していく可能性があります。それは決定次第お伝えしていこうと思います。今までの生活様式とは異なり、『新しい様式』が採用され、それに対応していかななくてはならないと思います。しかし、常に子供の目線に立ち、この地域に合った、『**住吉モデル**』を作り上げることで、こんな時代だからこそ、**みんなが満足できる教育活動**を作り上げていきたいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

学校長